

わたしの友だち

吉身小学校二年　さか本　ゆいな

わたしは、いつもホットルームにこうしています。そのときに友だちがいつもむかえにきてくれます。わたしのことを気にかけてくれる友だちって、だいじなそんざいだと思いました。

わたしが一年生のときにホットルームにいきはじめました。いつもわたし友だちが、

「ゆいなちゃんきょうしつくる？」

ときいてくれるのですが、どうしてもふあんでことわってしまいました。おかあさんにそうだんしてみたら、

「きゅうしよくのときは、きょうしつにいつてみたらどうかな。」

とおしえてくれました。でもわたしは、

「わたしにできるかな。」

と思いました。そしてある日、クラスの友だちが

「今日は、きょうしつでたべる？」

ときいてくれました。わたしは、

「うん。」

といいました。するとみんなは、

「やった。」

とうれしそうにいつてくれました。いつもは、なかなかきょうしつにいけなけれど、きゅうしよくもたべて、そうじもできて、わたしは、

「チャレンジして、せいかいだったかも。」

と思いました。

今、ふだんの生活でいきしていることは、一日に一時間は、きょうしつにいくことです。「少しふあんになってもがんばって、楽しくチャレンジしていきたいなあ。」と思いました。